

2006年11月

# ゼクシィ 新生活準備調査2006

- ・新生活準備のためにかかった費用総額は平均149万円となり、05年と比べ約20万円の減少。  
【首都圏141万円、東海138万円、関西167万円】
- ・インテリア・家具の購入費用は平均55万円。

結婚情報誌「ゼクシィ」では、新婚カップルの新生活準備状況について詳細に把握するために、「新生活準備調査」を首都圏、東海、関西の3エリアで実施しました。ここに、調査結果の要旨をご報告いたします。

(ゼクシィインテリア 編集長 竹本 英高)

## 【主な内容】

### ▼新婚カップルの新生活準備費用と親・親族からの資金援助

- P3 ◇新生活準備のためにかかった費用総額は平均149万円となり、05年から約20万円の減少。地域別では、首都圏141万円、東海138万円、関西167万円となった。
- P4 ◇インテリア・家具、家電製品の費用に対して親・親族からの援助が「あった」人は67%。  
◇新生活準備費用に対して親・親族からの援助があった人の費用総額は、平均231万円。地域別では、首都圏194万円、東海243万円、関西253万円となった。

### ▼新婚カップルの新居

- P5 ◇首都圏、関西では東海に比べ家もしくはマンション購入の割合が高く、東海では「アパートを借りた」人の割合が高い。

### ▼新婚カップルのインテリア・家具の購入実態

- P6 ◇インテリア・家具を購入する際にかかった費用は平均55万円となり、05年から約11万円の減少。地域別では、首都圏54万円、東海52万円、関西59万円となった。

### ▼新婚カップルの家電製品の購入実態

- P7 ◇家電製品を購入する際にかかった費用は平均54万円。地域別では、首都圏47万円、東海54万円、関西61万円となった。

### ▼新婚カップルのライフスタイルに対する考え方

- P8 ◇夫婦のライフスタイルに対する考え方ベスト3は
- 1位 「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」(89%)
  - 2位 「ふたりで過ごす時間をなにより大切にしたい」(65%)
  - 3位 「身の丈にあった暮らしがしたい」(43%)

※出版・印刷物へデータを転載する際には、「結婚情報誌「ゼクシィ」(リクルート発行)調べ」と明記いただけますようお願い申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

[https://www.recruit.jp/support/inquiry\\_press.html](https://www.recruit.jp/support/inquiry_press.html)

### 【調査概要】

【調査方法】 郵送法

【調査期間】 2006年5月23日～6月13日

【調査対象】 首都圏(東京・神奈川・千葉・埼玉)、東海(愛知・岐阜・三重)、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山)の2005年4月～2006年3月に結婚をした「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者の中から、ランダムに抽出し調査票を郵送。調査票への記入は妻に依頼。

調査発送数:2,400件

調査回収数:1,259件

【集計サンプル数】

計1,010人〔首都圏:324人(東京・神奈川・千葉・埼玉)、東海(愛知・岐阜・三重):349人、関西(大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山):337人〕

新生活を始めるにあたって家具または家電を最低1つでも購入した「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者を集計対象としています。

※05年は「新生活を始めるにあたって家具と家電をそれぞれ最低1つでも購入した「ゼクシィ」、「ゼクシィインテリア」読者を対象としています。

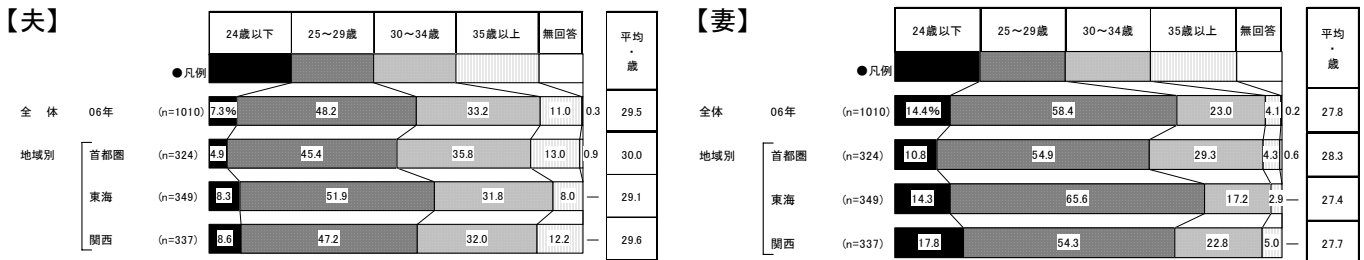
※地域別の集計は「結婚後の居住地」で行なっています。

※本文中で使用している時系列のデータは、2005年に実施した同調査のデータです。調査方法、調査対象者は本年と同様、集計サンプル数については下記の通りです。

▼2005年調査 計1,050人〔首都圏、東海、関西 各350人〕

### 【回答者プロフィール】

#### ■結婚時の夫・妻の年齢(全体/単一回答)



#### ■結婚前の夫・妻の居住地(全体/単一回答)

	地域別			
	06年 (n=1010)	首都圏 (n=324)	東海 (n=349)	関西 (n=337)
首都圏・計	31.5	95.7	1.4	0.9
埼玉	4.8	14.8	—	—
千葉	5.1	16.0	—	—
東京	13.0	38.6	1.1	0.6
神奈川	8.6	26.2	0.3	0.3
東海・計	33.8	1.2	96.3	0.3
岐阜	6.6	—	19.2	—
愛知	22.9	1.2	65.0	—
三重	4.3	—	12.0	0.3
関西・計	33.4	0.9	1.1	97.9
滋賀	2.8	—	—	8.3
京都	4.7	—	0.6	13.4
大阪	14.4	0.3	0.6	42.1
兵庫	7.8	0.3	—	23.1
奈良	2.4	0.3	—	6.8
和歌山	1.4	—	—	4.2
その他地域	1.3	1.9	1.1	0.9
無回答	0.1	0.3	—	—

	地域別			
	06年 (n=1010)	首都圏 (n=324)	東海 (n=349)	関西 (n=337)
首都圏・計	27.9	83.3	2.0	1.5
埼玉	4.6	13.6	0.6	—
千葉	4.8	14.2	0.3	0.3
東京	10.9	32.1	0.9	0.9
神奈川	7.7	23.5	0.3	0.3
東海・計	33.8	4.6	91.4	2.1
岐阜	6.4	0.9	16.6	1.2
愛知	23.3	3.1	63.6	0.9
三重	4.1	0.6	11.2	—
関西・計	34.8	5.9	3.4	95.0
滋賀	2.3	—	0.3	6.5
京都	4.0	0.3	0.3	11.3
大阪	14.3	1.9	1.4	39.5
兵庫	9.5	2.8	1.1	24.6
奈良	3.3	0.3	0.3	9.2
和歌山	1.5	0.6	—	3.9
その他地域	3.3	5.2	3.2	1.5
無回答	0.3	0.9	—	—

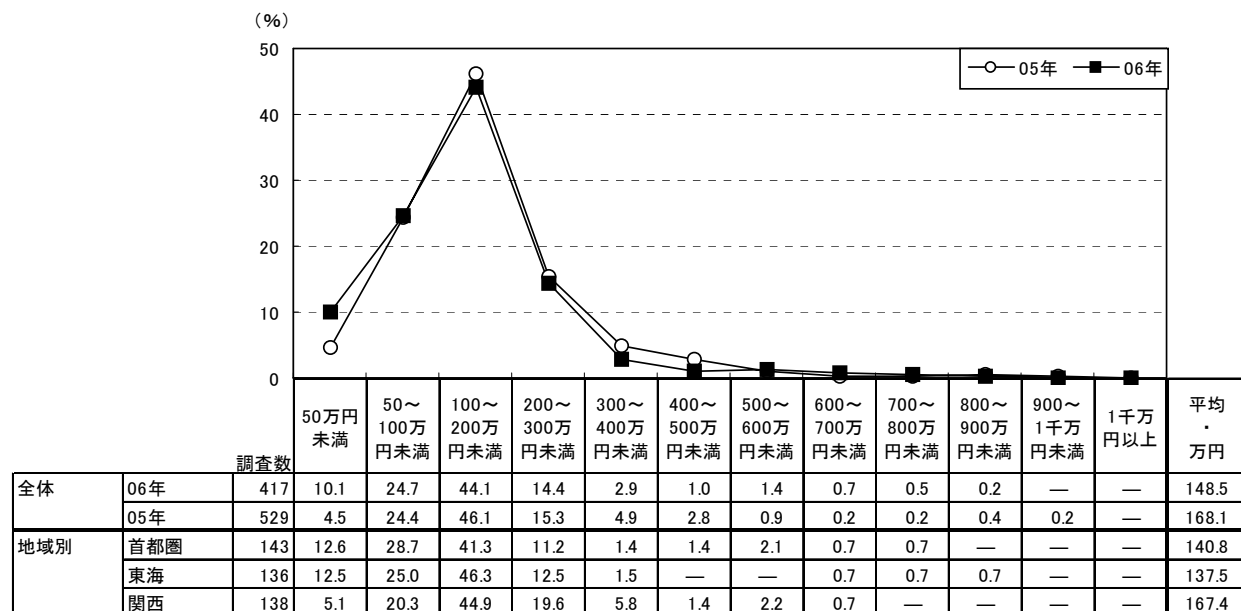
#### ■結婚後の居住地(全体/単一回答)

	地域別			
	06年 (n=1010)	首都圏 (n=324)	東海 (n=349)	関西 (n=337)
首都圏・計	32.1	100.0	—	—
埼玉	5.0	15.4	—	—
千葉	5.2	16.4	—	—
東京	11.3	35.2	—	—
神奈川	10.6	33.0	—	—
東海・計	34.6	—	100.0	—
岐阜	6.1	—	17.8	—
愛知	24.3	—	70.2	—
三重	4.2	—	12.0	—
関西・計	33.4	—	—	100.0
滋賀	2.6	—	—	7.7
京都	5.0	—	—	14.8
大阪	15.0	—	—	44.8
兵庫	7.5	—	—	22.6
奈良	2.1	—	—	6.2
和歌山	1.3	—	—	3.9

## 新婚カップルの新生活準備費用

- 新生活準備のためにかかった費用総額は、「100～200万円未満」が44%で最も高く、9割強が300万円未満となった。平均は149万円となり、05年からは約20万円の減少となった。
- 地域別の平均費用は関西の167万円が一番高く、次いで首都圏141万円、東海138万円となった。（新居の購入費用、頭金は除く）

### ■新生活準備費用（新生活準備実施者かつ金額不明者を除く）



※具体的な新生活準備内容については下記別表を参照されたい

※「家・マンションの購入費用/頭金」は平均金額に大きく影響するため、新生活準備費用からは除外している

### ▼新生活準備のためにかかった費用

	調査数	全体		地域別			
		06年		時系列	首都圏	東海	関西
		平均 (万円)	平均 (万円)	05年	平均 (万円)	平均 (万円)	平均 (万円)
新生活準備のためにかかった費用 総額	417	148.5	168.1	140.8	137.5	167.4	
項目別平均額 *1							
家具・寝具の購入総額	544	55.0	65.9	54.2	52.4	58.5	
家電製品の購入総額	639	54.2	56.6	46.7	54.4	61.1	
嫁入り道具としての着物の購入総額	132	120.3	141.2	155.4	120.8	99.8	
嫁入り道具としてのパールの購入総額	121	36.0	33.1	47.0	35.3	29.6	
賃貸費用/敷金・礼金 *2	611	36.7	34.5	43.8	27.3	40.4	
引越越し費用 *3	275	6.3	6.7	6.4	7.4	5.6	

注 \*1:「新生活準備のためにかかった費用総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは各項目に費用が発生した人の平均金額であり、

各項目の平均金額の合計は、「新生活準備のためにかかった費用総額」とは一致しない

注 \*2:「敷金・礼金」は、社宅を除く賃貸住宅居住者ベース

注 \*3:「引越越し費用」は、引越し業者を利用した人ベース

### <参考>

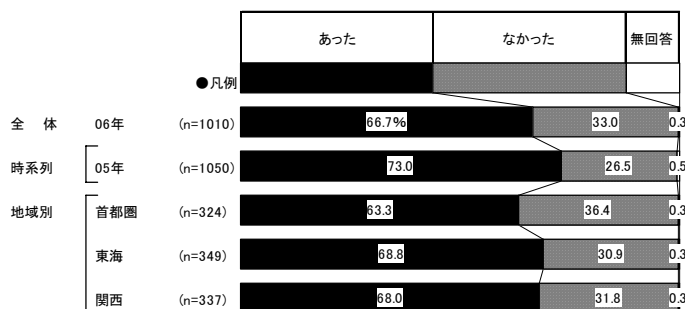
結婚費用（結納・婚約から新婚旅行までにかかった費用） (万円)

	首都圏	東海	関西
	06年	06年	06年
総額	407.1	415.5	371.6

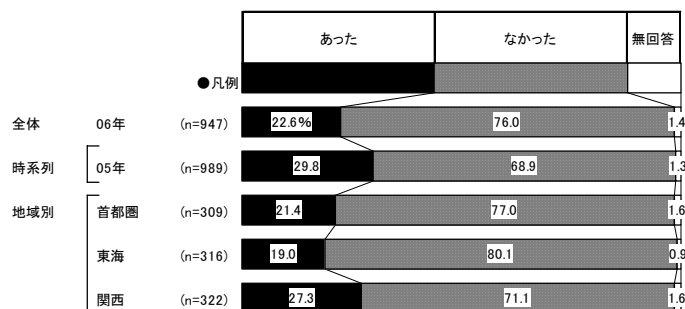
※「ゼクシィ結婚トレンド調査2006」調べ

- インテリア・家具、家電製品の費用に対して親・親族からの援助が「あった」人は67%となり、新居の購入・賃貸に際して援助が「あった」人(23%)の約3倍となった。
- 新生活準備費用に関して、親・親族からの援助があった人の費用総額は平均231万円。150万円未満が約6割を占める一方、「500万円以上」も1割を超えている。
- 地域別の平均費用は、関西の253万円が一番高く、次いで東海243万円、首都圏194万円となった。首都圏は東海より約48万円、関西より約58万円低い。

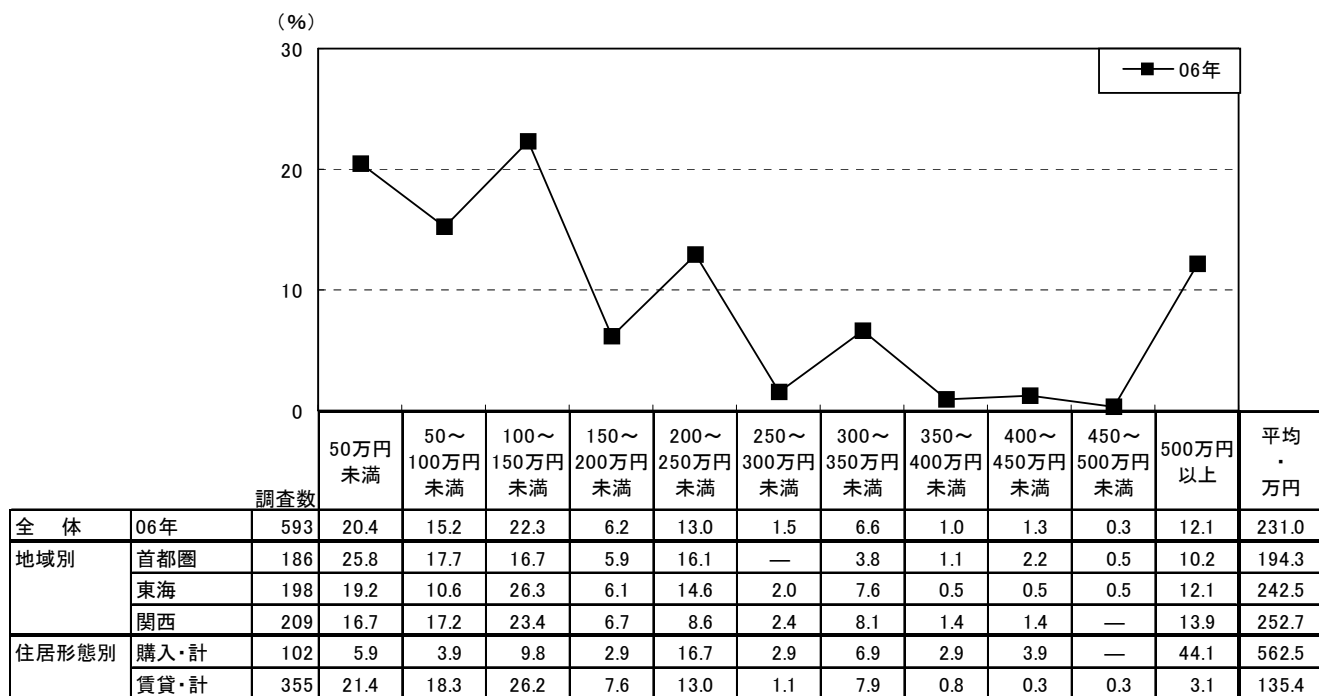
■インテリア・家具、家電製品の親・親族からの費用援助の有無(全体/単一回答)



■新居の購入・賃貸費用に対する親・親族からの費用援助の有無(親と別居している人/単一回答)

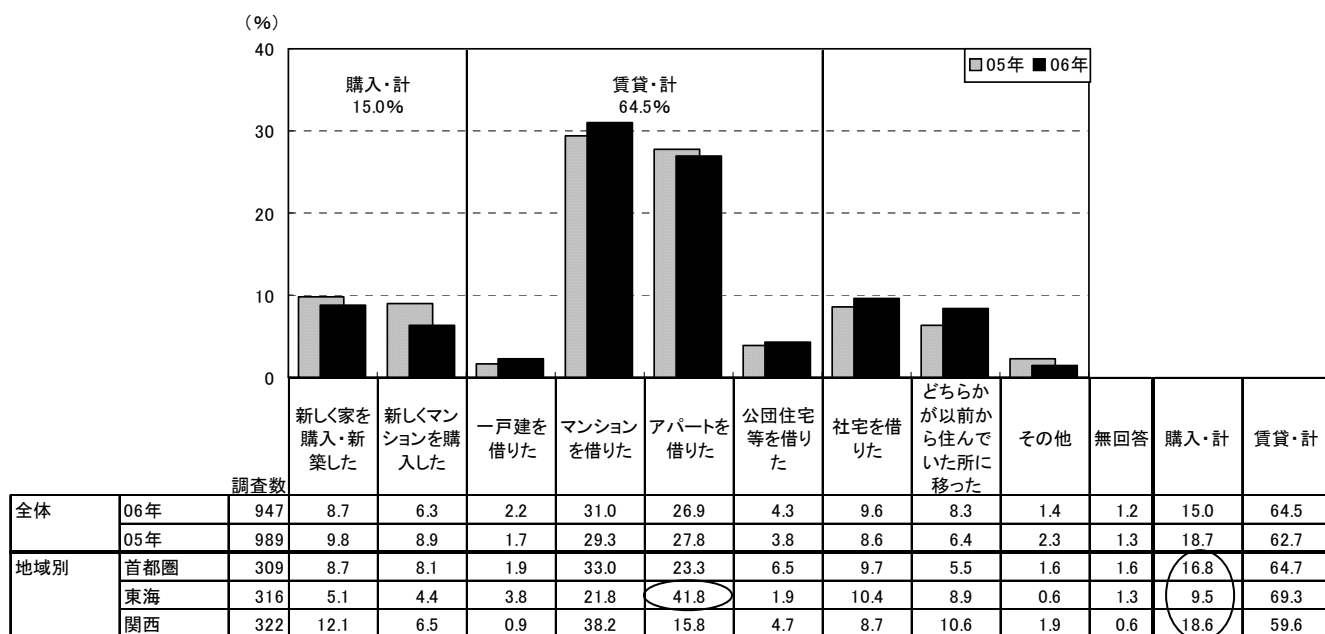


■新生活準備費用(インテリア・家具、家電製品、新居の購入・賃貸費用)の親・親族からの援助額(新生活準備費用の親・親族からの援助があった人/単一回答)



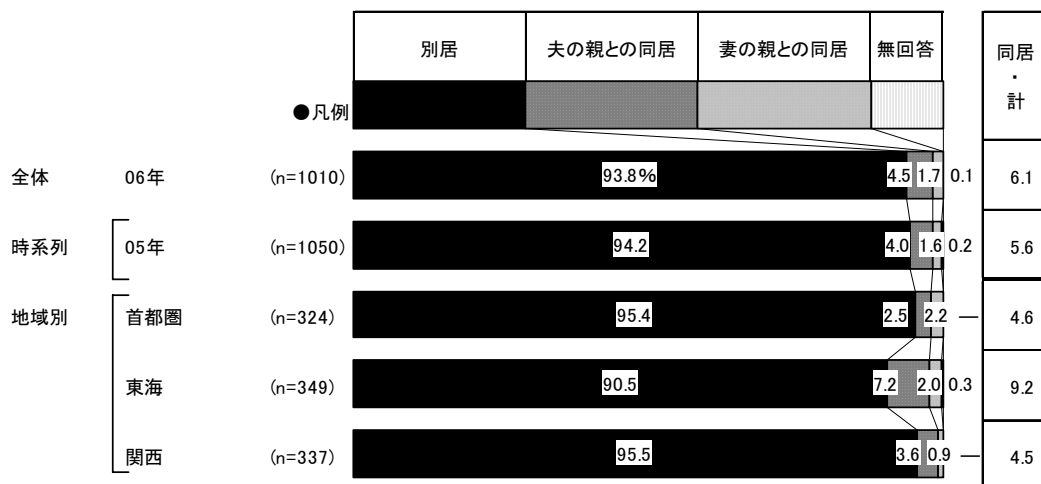
- 親と別居している人に対して、新居をどのように準備したかを尋ねたところ、「マンションを借りた」が31%で最も高く、「アパートを借りた」が27%で続く。「一戸建を借りた」「公団住宅等を借りた」を合わせ、賃貸住宅を借りた人は65%となった。一方、住宅を購入した人は全体の15%となった。
- 地域別にみると、首都圏・関西では東海に比べ購入の割合が高く、「新しく一戸建を購入・新築した」と「新しくマンションを購入した」を合わせると首都圏17%、関西19%となった。一方、東海では「アパートを借りた」人の割合が高く、全体を15ポイント上回る。

### ■新居の準備方法(親と別居している人/単一回答)



### <参考>

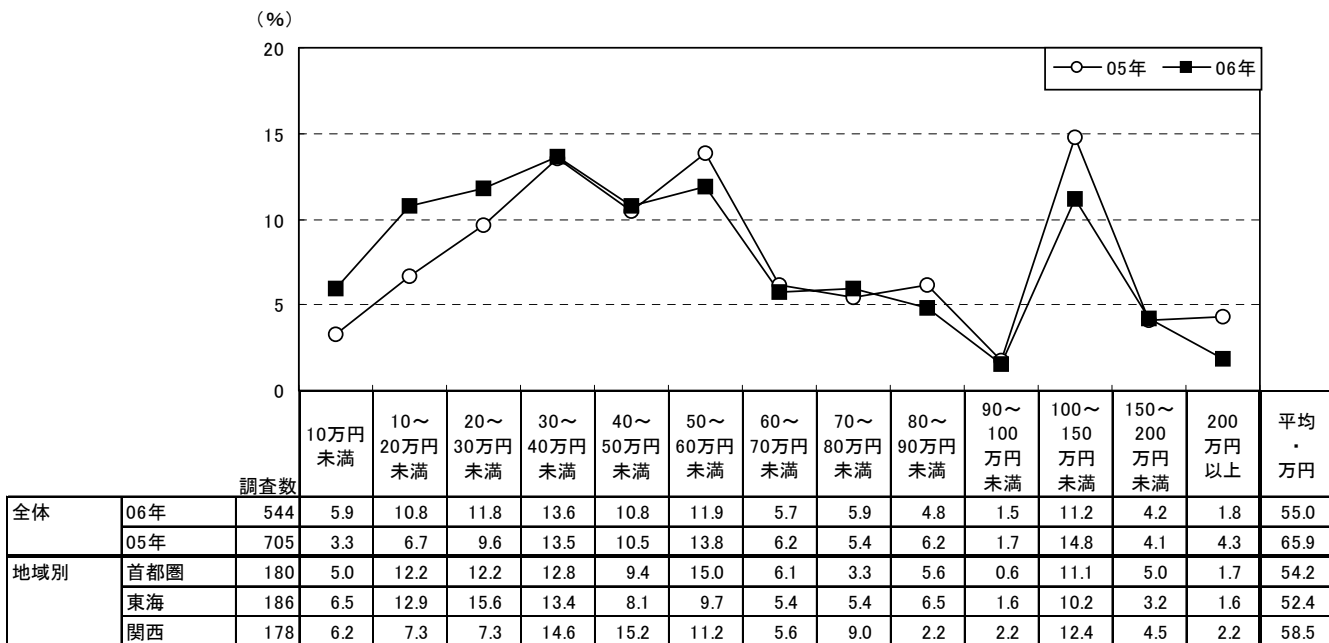
#### ■親との同居状況(全体/単一回答)



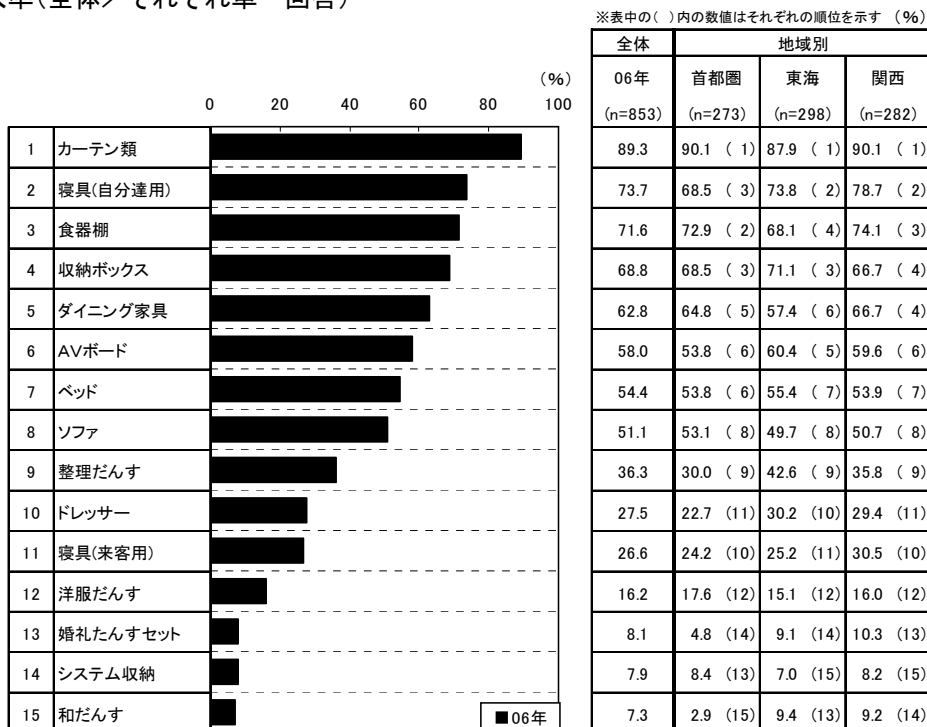
●インテリア・家具を購入する際の費用は、「30～40万円未満」が14%で最も高く、「20～30万円未満」「50～60万円未満」が12%で続く。一方、「100～150万円未満」も11%あり、平均は55万円となった。05年からは約11万円の減少となった。

●新生活にあたって新たに購入したインテリア・家具の購入率をアイテム別にみると、「カーテン類」が89%で最も高く、次いで「寝具(自分達用)」が74%、「食器棚」が72%、「収納ボックス」が69%で続く。

### ■インテリア・家具購入にかかった費用(金額不明者を除く/単一回答)

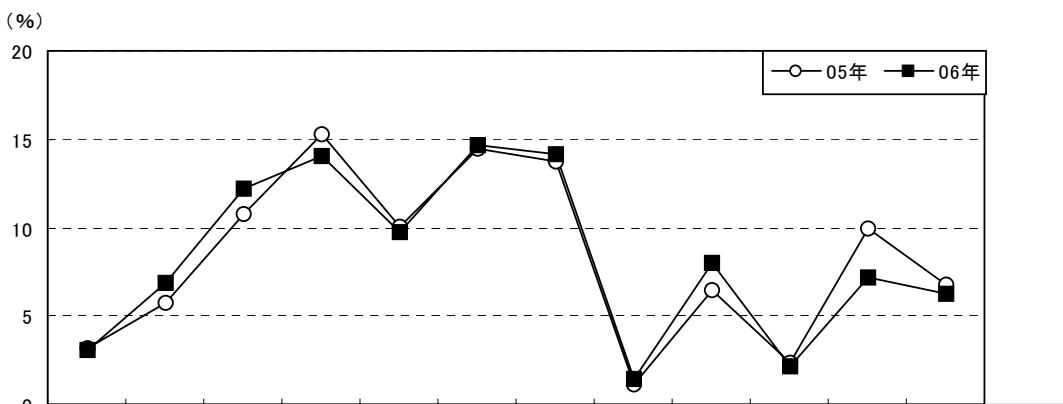


### ■アイテム別購入率(全体/それぞれ単一回答)



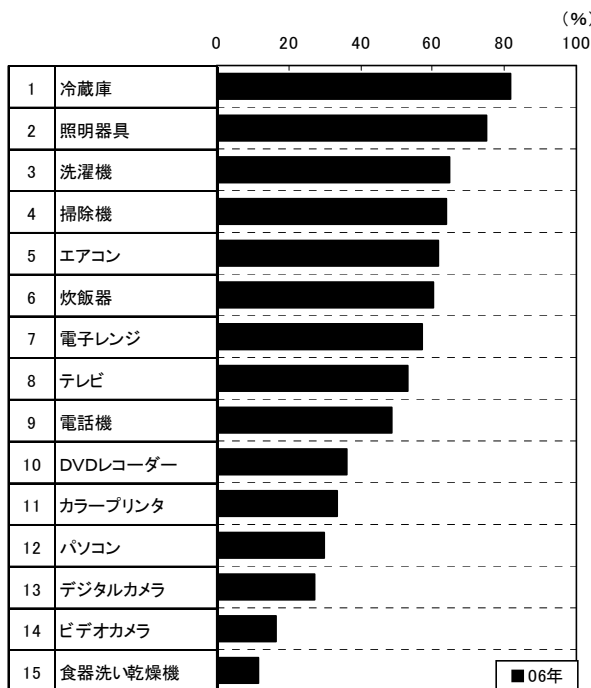
- 家電製品を購入する際の費用は、「50～60万円未満」が15%で最も高く、「30～40万円未満」「60～70万円未満」がともに14%で続き、平均は54万円となった。
- 地域別にみると、関西の61万円が最も高く、次いで東海54万円、首都圏47万円となった。
- 新生活にあたって新たに購入した家電製品の購入率をアイテム別にみると、「冷蔵庫」が82%で最も高く、次いで「照明器具」が75%、「洗濯機」が65%、「掃除機」が64%で続く。

### ■家電製品購入にかかった費用(金額不明者を除く/単一回答)



調査年	調査数	費用別 (%)												平均・万円	
		10万円未満	10～20万円未満	20～30万円未満	30～40万円未満	40～50万円未満	50～60万円未満	60～70万円未満	70～80万円未満	80～90万円未満	90～100万円未満	100～110万円未満	110万円以上		
全体	06年	639	3.1	6.9	12.2	14.1	9.7	14.7	14.2	1.4	8.0	2.2	7.2	6.3	54.2
全体	05年	739	3.2	5.7	10.8	15.3	10.1	14.5	13.7	1.1	6.5	2.4	9.9	6.8	56.6
地域別	首都圏	210	1.9	10.5	15.7	16.7	9.0	18.1	11.0	1.0	5.2	1.4	6.7	2.9	46.7
	東海	213	4.7	4.7	12.2	13.1	10.8	13.1	16.0	1.9	8.0	0.9	8.5	6.1	54.4
	関西	216	2.8	5.6	8.8	12.5	9.3	13.0	15.7	1.4	10.6	4.2	6.5	9.7	61.1

### ■アイテム別購入率(全体/それぞれ単一回答)

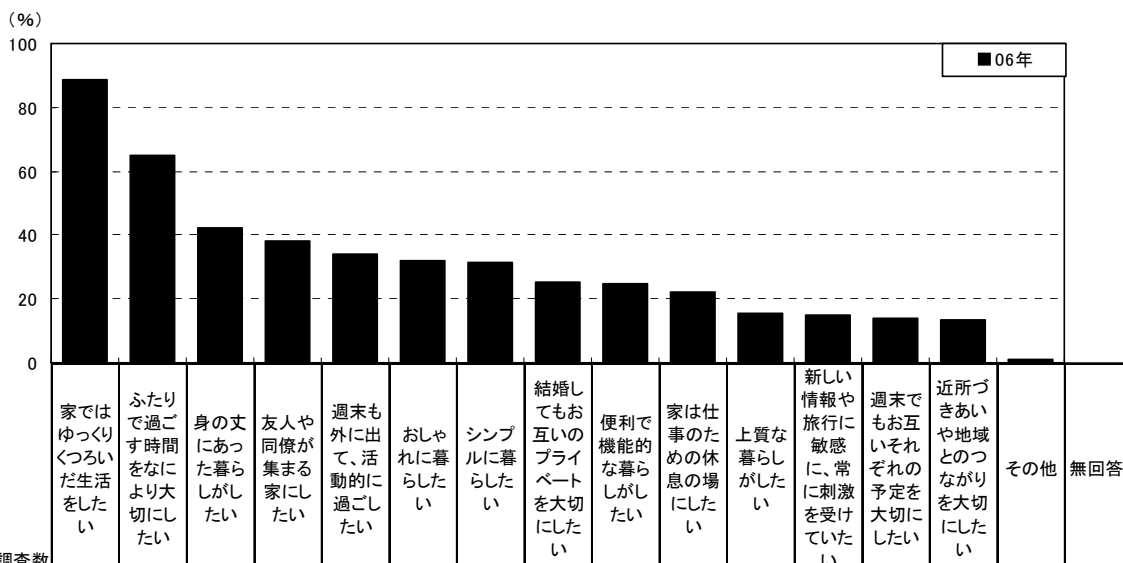


※表中の( )内の数値はそれぞれの順位を示す (%)

全体	地域別			
	06年 (n=953)	首都圏 (n=299)	東海 (n=326)	関西 (n=328)
1	81.8	79.3 (1)	83.1 (1)	82.9 (1)
2	75.0	75.6 (2)	71.2 (2)	78.4 (2)
3	64.8	55.5 (5)	68.7 (3)	69.5 (3)
4	63.7	59.9 (3)	62.9 (5)	68.0 (4)
5	61.7	53.5 (6)	67.5 (4)	63.4 (5)
6	60.2	56.9 (4)	60.4 (7)	63.1 (6)
7	57.3	47.8 (8)	60.7 (6)	62.5 (7)
8	53.3	51.5 (7)	51.5 (8)	56.7 (8)
9	48.8	44.5 (9)	45.7 (9)	55.8 (9)
10	36.2	31.4 (11)	35.6 (10)	41.2 (10)
11	33.6	35.1 (10)	30.4 (12)	35.4 (11)
12	29.7	29.4 (12)	30.7 (11)	29.0 (13)
13	27.2	28.4 (13)	23.6 (13)	29.6 (12)
14	16.6	16.4 (14)	17.5 (14)	15.9 (15)
15	11.5	7.7 (15)	9.8 (15)	16.8 (14)

- 夫婦のライフスタイルに対する考え方ベスト3は、1位「家ではゆっくりくつろいだ生活をしたい」(89%)、2位「ふたりにで過ごす時間をなにより大切にしたい」(65%)、3位「身の丈にあった暮らしがしたい」(43%)となった。
- 妻の年齢別にみると、「おしゃれに暮らしたい」「週末も外に出て、活動的に過ごしたい」は20歳代に多くみられ、一方「シンプルに暮らしたい」「結婚してもお互いのプライベートを大切にしたい」は30歳代に多くみられる。

■夫婦のライフスタイルに対する考え方(全体／複数回答)



調査数	06年																	
	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)		
全体	1010	88.8	65.0	42.5	38.4	34.1	31.9	31.4	25.4	24.8	22.0	15.5	14.8	13.9	13.6	1.0	0.6	
地域別	首都圏	324	89.8	65.1	42.6	38.6	37.3	31.8	31.5	22.2	25.9	24.7	19.1	17.0	12.3	12.3	1.5	0.6
	東海	349	88.8	65.3	40.7	36.7	33.5	27.2	32.7	26.1	21.8	20.9	10.9	10.6	17.2	15.8	0.9	0.3
	関西	337	87.8	64.4	44.2	40.1	31.5	36.8	30.0	27.9	26.7	20.5	16.9	16.9	11.9	12.5	0.6	0.9
妻の年齢別	24歳以下	145	86.2	69.7	38.6	35.9	34.5	42.8	30.3	22.8	30.3	22.8	11.7	18.6	16.6	17.2	0.7	0.7
	25～29歳	590	87.3	65.4	44.7	38.6	36.6	31.5	28.3	22.7	22.5	21.5	14.9	13.7	12.7	12.0	0.7	0.5
	30～34歳	232	94.0	62.9	38.4	38.8	28.4	27.6	39.7	32.8	25.4	22.4	19.4	14.2	14.7	13.4	2.2	0.4
	35歳以上	41	92.7	53.7	48.8	41.5	26.8	24.4	34.1	34.1	34.1	24.4	17.1	19.5	17.1	24.4	—	—